

木戸 きど さだかず

神戸市議員

活動
報告
2026.3



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市議員（2023～現在）

災害に強い 神戸に向けて

世界の大地震の2割が日本

世界のマグニチュード6.0以上の地震の約2割が、日本で起こっていると言われています。わかっているだけでも約2,000もの活断層があり、近い将来に大きな地震を起こす可能性が高い活断層が複数指摘されています。

令和8年度の災害対策の予算概要をお知らせします！

スマホやAIなど、新たなテクノロジーが日進月歩の今、災害対策もアップデートしていくことが必須となっています。震災を経験した私たちのまち神戸は、特にこの分野に力を入れており、私も震災を経験したひとりとして政策を前に進めたいと強く思っています。

✓ 備蓄体制の確保【3.8億円】

✓ 災害対応の高度化【3,200万円】

神戸市防災会議に専門部会を設置

✓ 新たなテクノロジー活用【3,300万円】

ICTを活用した防災無線システムの調査設計
LINEを活用した「神戸市災害掲示板」運用
ドローンの利活用訓練
帰宅困難者支援システム運用

✓ 地域防災力支援【4,400万円】

避難所運営専門ボランティアの育成
防災士の育成
次世代の担い手育成
防災服の全区配備

✓ 災害救助基金積立【6,800万円】

✓ 危機管理体制【1億円】

24時間365日の初動体制の確保
防災訓練の実施

✓ 情報発信【400万円】

LINE・Xを活用したリアルタイムな情報発信
避難所の開設・混雑状況が分かる「VACAN」運用
視覚障がい者用「耳で聴くハザードマップ」普及

✓ サイバー攻撃対策【1,100万円】

インシデント対応訓練

✓ 生活再建プロセス支援【1,600万円】

災害ケースマネジメントの強化
能登半島地震の被災地支援

2026年3月17日から

気象警報等を区ごとに発表!!

神戸市は、市域が広く、これまでの神戸市一括の気象情報では区によっては実情と異なることもありましたが。こういったことから、神戸地方気象台および兵庫県と調整を続けてきた結果、今回、より効果的な防災体制の運用が可能となるよう、区ごとに気象警報等が発表されることが決定しました！

2026年5月下旬(予定)から

気象警報等が大きく変わります!!

防災気象情報に関する検討会（令和6年、気象庁）の提言を踏まえ、新たな防災気象情報の運用が開始されます。

- ☆警戒、注意報にレベル（1～5）が付記されます！
- ☆河川氾濫の危険度の伝え方が変わります！
- ☆レベル4は危険警報として発表されます！

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市議員 木戸さだかず tel. 070-7645-4168

福岡市認知症フレンドリーセンターを視察しました(R7.11)

福岡市では、認知症になっても社会参加しやすい街への取組みが始まっています!!

神戸市は、認知症の早期受診支援や認知症の方が事故に遭われた場合の救済制度など、予防対策に重点をおき取り組んでいます。対して、福岡市は認知症の方も暮らしやすい社会をつくるための政策が進んでいました。65歳以上のおよそ3.6人に1人が認知症またはその予備軍であるといわれる今、暮らしやすい社会をつくっていくためにも福岡市の取組みは大変参考になりました!

ARゴーグルで認知症の方の視界を体験、別世界でした!



認知症の人とのコミュニケーション

ユマニチュードは「見る・話す・触れる・立つ」の4つの柱からなるシンプルな行動原則で、認知症の軽度～重度にも対応したコミュニケーション技法です。

フランスで開発されたケア技法で、福岡市では市長が現場で効果を確認し、2018年から政策として本格採用され、すべての市民がケアに参加できる街を目指しています。



◀日本ユマニチュード学会HP

ケア技法「ユマニチュード(R)」の普及啓発

ここがスゴイ!

- 九州大学病院・医療センターの実証で、当事者・介護者のストレス低減、ケアの拒否・暴言・暴力の明確な軽減、専門職のバーンアウト低下を確認!
- 現在、市内のユマニチュード受講者数は約35,000人!

認知症の人にもやさしいデザイン

英国スターリング大学DSDCの評価基準を参考に、認知症の人へのヒアリングを重ね、わかりやすいデザインの手引書を作成し2019年から運用が始まっています。

デザインの手引き▶

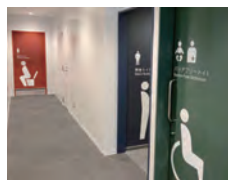


ここがスゴイ!

- 市内122施設へ導入!
- グッドデザイン賞BEST100選出!
- 認識率が劇的に変化!

例)トイレだとわかった人▶

13% → **100%**
(改修前) (改修後)



認知症の人が活躍する仕組み

2021年、認知症の人と企業等をつなぎ、認知症の人が活躍する仕組みを構築するためのコンソーシアムを設立。ここからアナウンス付きのガス機器が生まれ、トヨタ自動車も移動支援の開発に参画しています。

ここがスゴイ!

- 日本初、認知症の人だけが参加できる人材バンクを設立!
- 現在、123企業・団体が参加し、25社と連携し53案件が成立、延830人が就労!



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください!

神戸市議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話：070(7645)4168

メール：k.sadakazu@gmail.com

ご意見

編集・発行/こうべ未来市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161